

2018年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社 K e y H o l d e r  
代 表 者 名 代表取締役社長 明 珍 徹  
(証券コード番号 4 7 1 2 ・ JASDAQ)  
問い合わせ先 取 締 役 大 出 悠 史  
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

## 新たな事業（カラーコンタクトレンズ事業）の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社FA Project（以下「FAP」といいます。）において、カラーコンタクトレンズの企画、開発、販売を行う新規事業を開始することにつき決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新たな事業の趣旨

当社は、2018年7月17日付け「（経過事項）株式会社FA Project 設立に関するお知らせ」のとおり、当社の特別顧問である秋元康氏や業務提携先である株式会社 Y&N Brothers 及び同社代表である秋元伸介氏、株式会社 allfuz 及び同社の代表である赤塚善洋氏との合弁会社として、FAP を設立いたしました。

同社では映像や音楽ソフト、アーティストの育成のほか、ライブ・エンターテインメント施設の企画・開設などのエンターテインメントコンテンツの企画・開発・制作事業を行う運営会社として、様々な方向の事業について検討を重ねてまいりましたが、その取り組みの第一弾として、この度カラーコンタクトレンズ（以下「カラコン」といいます。）の企画・開発・販売事業を開始することいたしました。

カラコン市場におきましては、2009年の薬事法改正によって医療機器に指定されて以降、商品の安全性が向上し、従来の化粧雑貨メーカーにおける品質向上に加えて医療用レンズメーカーも参入し、数々の著名タレントなどがイメージキャラクターとして告知したことで、幅広い層から支持されて現在の市場が形成されました。

また近年では、メイクトレンドにおいてナチュラルな印象が主流となっていることを背景に、使用年齢が10代から20代半ばまでの若年層から30代にまで拡大するなど、従来のおしゃれのためのアイテムから、女性のメイクにおける重要なアイテムとして認知されるようになり、市場規模は堅調に拡大しております。

その一方で、これまでの成長を促してきた商材のブランディングや販売促進の側面においては、

数多くの著名な女性モデルやタレントが起用されてきたことで一種の飽和状態となるなど、今後はFAPならではの販促戦略をもって臨むことが不可欠であると想定しております。

よって、まずはFAPにおいて大手広告代理店及び、数々の広告賞受賞歴を有するクリエイターや、大物アーティストの元マネージャーなど、業界に精通したメンバーで構成されたプロジェクトチームを立ち上げ、商品企画、広告、起用タレントの検討・選定などを行ない、来春頃に予定する当該事業の本格的な稼働及び販売開始時期に向けて準備を進めてまいります。

FAPにおきましては、本件カラコン事業開始に加え、引き続きアーティストやアイドル等の育成も視野に入れて事業規模の拡大を図ってまいります。

## 2. 新たな事業の概要

一般の消費者向けに販売される、カラーコンタクトレンズ（高度管理医療機器）の企画・開発・販売事業を開始いたします。

## 3. 今後の日程

(1) 取締役会決議日	2018年11月13日（火）
(2) 事業開始日	2018年11月13日（火）

## 4. 今後の見通し

本事業におきましては、開始段階であるため、今後の見通しに関しましては現在精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には、改めてお知らせいたします。

以上